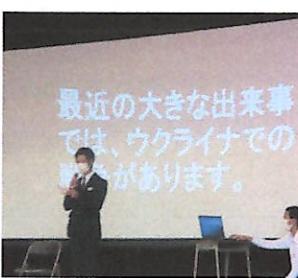
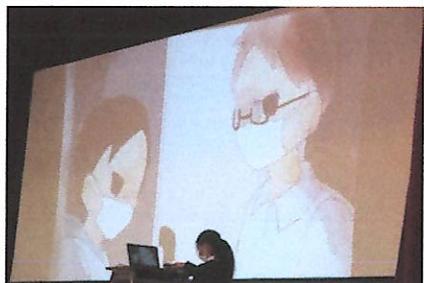


人権集会を行いました！

12月9日（金）の6校時に、人権週間の取り組みのまとめとして人権集会を行いました。前半は各クラスの人権宣言と具体的な取組の振り返りを発表しました。後半は、1年生が「LGBTQ」、2年生が「ハンセン病」、3年生が「ロシアとウクライナの戦争」をテーマとした人権啓発企画を行いました。クイズや紙芝居、寸劇等を上手に活用して、各テーマに沿った人権学習がしっかりとできました。特に今回はグループワークを取り入れたことで、人権についての意見交流が図れました。また、集会の最後には「窓の外には」の歌詞の意味をしっかり考えながら聴きました。

校長先生の話の中にもありましたが、常に人権について考え、行動することが大切です。これからも人権について正しく向き合い、お互いに認めあえる宇野中となることを強く願っています。



「キャリア教育」に取り組んでいます！（2年生）

2年生が「キャリア教育」の一環として、11月28日（月）の5・6校時に、宮原製作所の森川友和さんを講師として招き、キャリア教育学習講演会を行いました。また、12月6日（火）に「あすなろの会2022」を実施しました。「あすなろの会」とは、中学生と地域の社会人、大学生や専門学校生等が交流を図り、自分の将来の生き方を考える会です。「明日は〇〇になろう！」と思いを込めた会であり、令和元年度より2年生対象で実施されています。玉野総合医療専門学校（学生）と地域（社会人）の方々と意見交流会を行いました。あすなろの会を通して、生徒自身が改めて自分を見つめ、将来について考えることができました。ご協力いただいた方々に感謝を申し上げます！



【森川友和さんの講演の様子】

【「あすなろの会」意見交流会の様子】

演劇「あの夏の絵」を鑑賞しました！

芸術鑑賞教室として、12月2日（金）に、青年劇場の「あの夏の絵」を鑑賞しました。演劇の内容は、被爆から70年経ち記憶を伝え残すために語り始めた被爆者と、それを受け止め絵にすることに挑んだ高校生たちの夏の物語で、戦争や被爆についてしっかり考えることができました。また、役者の迫力ある演技に演劇本来の素晴らしさを感じることができました。



性教育（1年）を行いました！

1年生を対象に12月5日（月）に、宇野中学校区担当保健師の方を講師として招き、性教育を行いました。保健師さんから妊娠や出産、育児についての話を聞いたり、妊婦体験や赤ちゃん人形抱っこ体験をしたりしました。貴重な体験を通して、いのちの大切さや子育ての重要性を学習することができました。



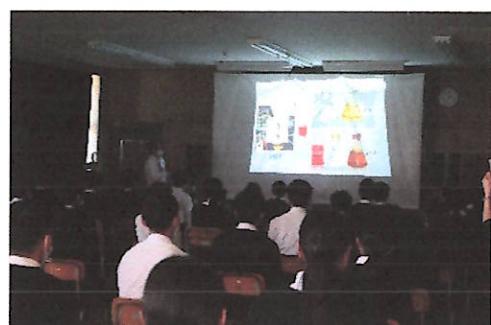
【赤ちゃん人形抱っこ体験】

【妊婦体験】

3年生の取組を紹介します！

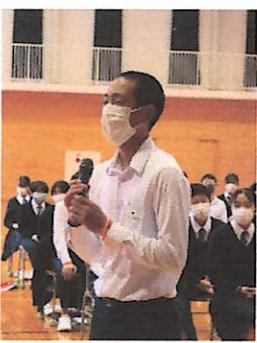
（1）薬物乱用防止教室

11月21日（月）6校時に、学校薬剤師の朝田央さんを講師として招き、薬物乱用防止教室を行いました。講話やビデオ視聴を通して、薬物乱用の現状・薬物乱用の危険性・薬物乱用防止の手立てについて、知識や理解を深めました。また、将来にわたって「薬物乱用を絶対しない！」という気持ちになる薬物乱用防止教室でした。



（2）認知症サポーター養成講座

11月22日（火）5・6校時に、講師（地域包括支援センター・キャラバンメイト）を招き、認知症サポーター養成講座を行いました。講座では認知症の基礎知識の説明を受け、「若年性認知症について」のDVD視聴や寸劇を行いながら認知症の方への対応について学びました。講座を通じて、認知症についての考えを深めることができました。



◆上記以外の写真やその他の記事を学校のホームページにアップしていますので、ぜひご覧ください。右のQRコードもご活用も！ <http://www.ednet.tamano.okayama.jp/jhs-uno/>

